

募金先に 注意してください!

東日本大震災の義援金募金が各地で行われていますが、中には皆さんの善意を悪用する人たちも出てきています。募金先には気をつけてください。

1 日本赤十字社、国連ユニセフへの直接の募金が安全です

- 街頭募金はどの団体を通し、どのような経路で被災地へ義援金が届けられるかわかりません。中には、募金を懐に入れる悪い人もいます。
- 義援金が日本ユニセフ協会を経由する場合、全ての義援金が被災地の復興に使用されない可能性があります。また、日本ユニセフ協会は寄付金の一部(上限25%)を協会自身の活動資金やユニセフ活動への広報・啓蒙活動の為に留保しています。

※ ユニセフ (UNICEF) と日本ユニセフは別団体です。ユニセフに寄付すれば全額が国連ユニセフへ寄付されます。一方、日本ユニセフに寄付すれば上記の通り、寄付金の一部を経費として抜かれます。

- 日本赤十字社への直接募金はファミリーマートのFamiポートから行うことができます。

2 自民党の募金では寄付金控除が受けられます

- 自民党の口座へ募金した場合、寄付金控除を受けることができます(申請が必要です)。また、自民党への募金は全額日本赤十字社へ寄付されます。

自由民主党

<http://www.jimin.jp/>

- 民主党の口座へ募金した場合、寄付金控除を受けることはできません。また、どの団体を通して募金されるかも不明です。

3 継続的な復興支援をお願いします

被災地の復興には大きな時間と費用が掛かります。また、風評被害によって被災地が復興しても産業が復活しないこともあります。

募金や献血だけでなく、被災地産の製品・農作物を買うことも被災地への支援になります。